令和5年度事業報告

我が国の経済状況は、令和4年後半以降、サービスを中心とした個人消費や、好調な企業収益を背景として設備投資が持ち直すなど、内需を中心に緩やかな回復を続けてきました。令和5年5月には新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけ変更に伴い、経済が自立的に循環する環境が整いました。

今後は、海外経済の回復ペース鈍化による下押し圧力を受けるものの、繰越需要の顕在化に加え、緩和的な金融環境や政府の経済対策の効果などにも支えられて、 緩やかに回復していくとみられます。

このような状況の下で、人手不足の悩みを抱える企業を一層強力に支えるため、会員、役・職員がサービス等の人手不足分野や現役世代を支える分野での就業機会の開拓・マッチング等を推進した結果、請負・委任事業における契約金額は5,494,056円増加しましたが、派遣事業は一部の契約が請負・委任事業に変更になったことから2,152,321円の減少となりました。

また、会員数については、全国的に会員が減少する中で、当センターにおきましては、第四次中期計画に基づいた地道な会員拡充を実施した結果、前年度からは6人増の415人となりました。

以下、令和5年度事業実施状況について報告いたします。

(1) 事業運営の健全化と組織体制の強化

公益社団法人として、公益性を重視した事業運営に徹し、公平・公正・透明性の ある事業運営を推進しました。

また、多様なサービスを地域に提供できる存在として会員、役・職員の三者が一体となった事業運営を実施しました。

- ① センター組織の決定機関である理事会及び各部会、各委員会の積極的な活動を図り、事務局及び役員並びに会員との連携や情報の共有を密にし事業運営の円滑な推進を行った。
- ② 公益法人としての経営を視点においた職員の意識改革を図り、適正な 役割分担のもとに協力して組織体制の構築を行った。
- ③ 県連合等が開催する研修会に積極的に参加し、知識・情報の習得を行った。

(2) 会員の増強

全国シルバー人材センター事業協会が設定した府中町シルバー人材センターに おける目標会員数428人を達成するため、「広報ふちゅう」等に広告を掲載しセンタ ーのPRを実施しました。

- ① 広島県シルバー人材センター連合会が府中町で開催した高年齢者活躍人 材確保育成事業に協力し入会促進を行った。
- ② 入会希望者への就業機会の早期の提供を実施した。
- ③ 女性会員の入会促進のために新たな管理業務等の就業機会の拡充を行った。
- ④ 入会説明会に参加できない方を対象に臨時の入会説明会を行った。

(3) 普及啓発活動の強化と実践

普及啓発活動として、10月に「安芸府中シルバーだより42号」を町内全戸に配布し、町民にシルバー人材センター事業の普及啓発及びPR活動を行いました。

また、シルバーだよりで、会員就業場所の紹介を行いました。

- ① 全国一斉「シルバーの日」のボランティア活動を実施した。
- ② 各種イベントへ参加しセンターの活動を周知した。

(4) 就業機会の開拓・確保

就業機会を創出し、受注の拡大を図るため職員が就業先に下見や作業確認を行った際には、パンフレットを活用し新たな就業の開拓を実施しました。その結果、前年度より契約金額が増となりました。

- ① 公共からの継続的な就業機会の確保を行った。
- ② 個別の就業相談を随時実施した。
- ③ 会員が「ロコミ」で就業開拓した。

(5) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進

高齢化や労働力人口が減少する中、現役世代の雇用環境向上のため、人手不足分野における派遣事業での就業機会の開拓を実施し、高齢者の活躍の場を 創出、高年齢者活用・現役世代雇用サポート事業に取り組みました。

また、依頼された仕事の働き方のひとつとして職業紹介事業を実施しました。

- ① 町内に新規で開所された事業所を訪問して新たな派遣先を開拓した。
- ② 既存の公共発注先に派遣事業の情報の提供をした結果、新たに短期の仕事を受注した。

(6) 安全・適正就業の推進

安全は全てに優先する重点課題であり、「安全就業対策推進実行計画」に基づき 事故防止の徹底を実施しました。

「事故ゼロ」を目指しておりますが、賠償事故1件(前年度3件)、傷害事故5件 (前年度5件)、車両事故0件(前年度2件)でした。

適正就業の推進については、ひとりでも多くの会員が就業できるように、引き続き 長期就業の是正を図り、ワークシェアリングを実施しました。

- ① 安全パトロールを年4回実施した。
- ② 安全標語を募集し、11名の会員から計21作品の応募があり、会員の安全意識の高揚につながった。
- ③ 安全用具の貸与(空調服)及び熱中症予防に関する安全講習を実施した。
- ④ 公共施設等管理就業会員対象に、接遇・クレーム対応等についての研修会を実施した。
- ⑤ 公用車運転会員等を対象に、自動車教習所の主催する安全運転講習会を 受講した。
- ⑥ 剪定・除草作業会員を対象に、技能・安全講習会を実施した。